

No.5	団体名	貞奴フォーラム実行委員会		
助成金種類 事業名	まちづくり助成<1年目> 貞奴をキーワードにしたきっかけづくり事業			
事業概要	各務原市には、日本の女優第1号「川上貞奴」が建立した貞照寺そして国の重要文化財に指定されている「萬松園」があり、2021年7月には貞奴生誕150年を迎えます。この節目の年に合わせ、多様な世代が活動を始めるきっかけとなるよう、市内外の皆様に貞奴に対する関心を喚起する、成澤布美子「十二人の貞奴」朗読会を実施します。			
事業費総額(予算)	215,200円	助成金交付決定額	136,000円	
事業費総額(確定)	223,011円	助成金額(確定)	136,000円	
主な経費内容	講師謝礼、会場費、施設備品使用料、撮影・DVD制作委託費、チラシ作成費、整理券作成費、プリンターインク、事務消耗品			

●実施内容

■成澤布美子ひとり語り「十二人の貞奴」公演イベントを開催

日時:8月11日(水)14:00~15:30

場所:中央図書館4階多目的ホール

参加人数:74人(市内43.6%・市外56.6%)・スタッフ13人

内容:貞奴を育てた芸者置屋の女将など、貞奴に関わる十二人が、貞奴について証言する内容のひとり語り。

成澤布美子さんの公演前に、貞奴の紹介動画を上映し、貞奴に関する知識を得た上で公演をご覧いただいた。

■チラシ10,000枚を配布(表面:イベント告知、裏面:貞奴ものがたりを掲載)・・・貞奴の情報告知

配布先:市内中学校全生徒4,595部、市内小学校各20部×17校340部

市内公共施設ラック、記者クラブ、各務原商工会議所、サクラヒルズ川上別荘、貞照寺、二葉館等

■貞照寺での整理券の配布

7月18日貞奴の生誕150周年当日に、貞照寺で整理券を配布。縁の地へ足を運ぶきっかけとした。

■公演記録DVDの作成、配布

「貞奴ものがたり(女優貞奴、萬松園、貞照寺)」、「十二人の貞奴」の公演を収めたDVDを20枚作成・配布。

このDVDを活用して、貞奴の関心を喚起するため、今後も継続して取り組む。

配布先:各務原市教育委員会学校教育課、文化財課、埋蔵文化財調査センター、観光交流課、中山道鶉沼宿町屋館、中央図書館、岐阜県観光企画課、ユネスコクラブ日本ライン、名古屋工業大学(麓先生)、貞照寺、二葉館、音貞実行委員会、サクラヒルズ川上別荘、川上新一郎氏(川上貞奴子孫)、創作オペラ「貞奴」プロジェクト



4月7日 スケジュール・チラシ打合わせ

5月7日 スケジュール・チラシ打合わせ

6月7日 チラシ仕分け、小中学校等へ配布

7月7日 市関係施設へチラシ配布

7月18日 入場整理券の配布

8月11日 成澤布美子ひとり語り「十二人の貞奴」公演イベント実施

8月16日~30日 アンケート集計、DVD作成打合わせ

9月6日 アンケート結果報告打合わせ、DVD記録映像内容検討

10月7日・11月7日・12月7日・1月7日・2月7日 貞照寺で勉強会実施



●事業成果

・アンケートでは「よかった・大変よかった」が98%だった。「貞奴のことが良く分かった」「萬松園や貞照寺の見学に行きたい」などの意見をいただいた。

・公演自体の規模は限られたが、チラシ・新聞記事・インターネット等での発信を通じ多くの方に貞奴の存在をPRできた。

・公演記録DVD活用や、各務原市・各務原市教育委員会との連携により、今後も市民等の貞奴への関心向上につなげたい。

●団体の活動目的・目標

川上貞奴に関する知識を集積し、市民等・市内外に向けて川上貞奴への関心を喚起することを目的とする。

(1)貞奴に関する研究の促進 (2)貞奴に関する研究成果の公表 (3)貞奴への関心を喚起する